

そろばん夢新聞

第2号

発行日 平成24年1月1日
発行 財団法人・全国珠算連盟

現在ほとんどの最新情報は石戸珠算学園HP・全国珠算連盟HP・そろばん博物館HPにて開示されています。質問、注文等もメールにてできますのでご利用ください。この新聞はそろばん博物館新着情報にて掲載していますのでプリントアウトしてご利用ください。

全国の**商工会議所カレンダー**に採用されました。

<白井そろばん博物館所蔵品>

平成24年度の商工会議所のカレンダーに白井そろばん博物館の所蔵品をテーマとして出品したプロカメラマンの池田忠利さんの作品が採用され全国のほとんどの商工会議所が会員用に作成しております。商工会議所の会員の方は問い合わせしてみてください。おそらくはじめてのことだと思います。1月から12月までの写真はすべて白井そろばん博物館の所蔵品で構成されています。1月と2月は下記の写真です。



第21回岐阜県大会（高山市） 11/27(日)

今年で第21回を迎えた高山市に行ってきました。約130名の選手の参加で大会は大いに盛り上がっていました。審査にはたくさんのOB、OGたちがお手伝いに来ていて、この大会が長く続いている原動力になっていることが強く感じられました。



春の教師研修会について 2/26（日）本部

本連盟では春の定期研修会を上記日に実施します。教師資格取得者は年6単位以上の研修が義務となっていますので受講して下さい。内容の詳細については後日詳細を連絡いたします。なお、受講が不可能の場合は7月の名古屋で必ず受講して下さい。

事務局より

◎全国珠算連盟連会員で博物館友の会にまだ未入会の方は1口以上の（年5000円）申し込みをお願いします

第1回企画展

<そろばん 歴史に出てくる9人展>

白井そろばん博物館第1回企画展は好評のうちに終了いたしました。ご協力ありがとうございました。また、記念として郵便局とタイアップしてオリジナル切手シートを作成しました。会員の皆様には1シートですが送付させていただきました。また<ひやくふく>も規定数の3倍で送付させていただきました。1月からは第2回企画展として

<手作りそろばんの世界>を開催いたします。



そろばんの歴史

(2) ローマの溝そろばん

持ち運びができるように小さな板に溝を作りその溝に珠を置く溝そろばんが発明された。この溝そろばんが中東からシルクロードを経て中国に伝わり現在の原型となったとも言われている。溝の右の方に分数計算用の特別の溝も掘ってありました。青銅製のものが多く手のひらサイズ前後の大きさです。このソロバンは紀元前300～紀元後400年頃ローマを中心に使われていました。現存する最古のそろばんは1846年にギリシアのサラミス島で発見された「サラミスのそろばん」と呼ばれるものです。



